

5月21日(月)に、金環日食が観測できます。日食とは太陽、月、地球がほぼ一直線上に並んだときに月が太陽の前を通り、その一部または全部を隠してしまう現象。太陽と、見かけがそれより少し小さい月がぴったりと重なって、太陽がリング状に見えるものを『金環日食』といいます。光り輝く指輪にみえることから、とても幻想的な天文現象です。

宮崎県では300年ぶり

日本では観測されるのは25年ぶり、宮崎県では実に約300年ぶりのこと。串間市は中心食線(日食帯の中心線)に入るため、国内でも有数の観測地。特に都井岬は太平洋を一望できる抜群のロケーションにあるため、日本全国の愛好家の注目を集めています。当日は日本各地から、日食観測のために多くの人々が串間市を訪れることでしょう。

日食の観測できる時間

午前6時13分〜8時44分

金環日食 in 都井岬

宮崎県で観測できるのは約300年ぶり。絶好の観測ポイントで奇跡の天体ショーを楽しもう。

*完全な日食は7時20分ごろの予定(約4分間)。観測するときには観察グラスをお使いください(直視しない)。失明する可能性があります。

5月21日は岬の駅都井岬も午前6時から営業します。また、前日には岬の駅をメイン会場に、さまざまなイベントを開催。地元ミュージシャンらによるライブ演奏や手作り眼鏡コンテストが開催される予定です。

日食限定商品も



金環日食にちなんだ限定商品

をイメージした商品を5月21日までの期間限定で販売しています。

市特産ふるさと市クシミア」や各店舗にてご購入いただけます。今回の記念に、あなたのお気に入りの一品を探してみたいかがでしょうか。

ボランティア募集中! イベントを一緒に盛り上げませんか? 5.21くしま実行委員会では、前夜祭イベントのお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。イベント当日だけの参加や準備の手助けなど、ちょっとしたお手伝いでも結構です。少しでも今回のイベントに興味のある方はぜひご連絡ください。一緒に金環日食と串間市を盛り上げましょう! ●お問い合わせ= 5.21くしま実行委員会 (パナップ) ☎27-3075



九州窯元行列 in 串間は串間商工会議所青年部(水元和人会長)が中心市街地活性化のため、平成20年から旧吉松家住宅にて開催しています。今年も5月25日から27日までの3日間に渡って開催されます。

昨年は台風の影響で2日間の開催となりましたが、市内外から約1,500人が来場。皆さん窯元との話に花を咲かせながら、有田焼や伊万里焼などの焼き物をゆつくり楽しんでいました。

今回も将来が期待される若手陶芸家を中心に、県内や鹿児島県のみならず遠くは福岡県からおおよそ30の窯元が集います。今回は新たに4の窯元が新店する予定です。若手ならではの情熱を感じられるのではないのでしょうか。

畳の上で

九州窯元行列の最大の魅力は、やはり国指定重要文化財である旧吉松家住宅で陶器を眺めることができる、といわれています。『畳の上の陶

器市』というテーマにも象徴されるように、情緒あふれる内装の中に美しい陶器が並ぶ風景は、まるで大正時代にタイムスリップしたかのよう。また靴を脱ぎ、畳の上でリラックスして窯元と話せるのも魅力です。なかなか直接話す機会のない窯元との会話を通して、陶器の違った一面や楽しみ方を発見できるかもしれません。

商店街でも陶器市

会場周辺の仲町商店街の空き店舗などでも展示を行っています。普段見慣れた商店街が陶器や小物であふれる様子には、少し不思議な感覚にさせられるかもしれません。また今回も『夜市』を開催。夕闇の幻想的な雰囲気の中での陶器たちは、昼間とは違う表情を見せて

くれるでしょう。

今年で5回を数え、すっかり串間市の恒例行事となった九州窯元行列 in 串間。5月最後のお休みは、ぜひ子どもさんからおじいちゃん、おばあちゃんまで、皆さんで旧吉松家住宅へ出かけてみませんか。きつと陶器との素敵な出会いが待っていることでしょう。

◎問い合わせ先 串間商工会議所 ☎72-0254



串間商工会議所 青年部 会長 水元和人さん

皆様のご協力で九州窯元行列も5回目を迎えることができました。毎年、試行錯誤しながら、継続して開催していきたいとの思いで頑張っています。窯元さんたちからも、お客さんと触れあえる貴重な機会だと感謝の言葉をいただきます。全国でも珍しい、国指定重要文化財と陶器のコラボレーションを、ぜひ見に来てください。

九州の窯元が集結。 畳の上の陶器市が今年も開催されます。九州窯元行列 in 串間

